

学校通信 学校評価（年度末）

平成31年（2019年）3月6日号

伊丹っ子

「よい子 強い子 伊丹の子」
～あったか言葉とあったか行動で
笑顔あふれる伊丹小学校～
伊丹市立伊丹小学校長 大橋 雅代

平成30年度「学校評価（年度末）」結果の報告

12月に、保護者の方々や児童の皆さんから学校の取組に対していただきました「平成30年度の学校評価（年度末）」の結果をご報告します。今回の結果やご意見を真摯に受け止め、次年度の取組改善の手だてとして参ります。

なお、保護者アンケートは、全学年の保護者の皆様（967名）から協力いただいています。児童アンケートは、5・6年生が対象です。ご協力ありがとうございました。

肯定的評価：A（あてはまる）、B（ややあてはまる）の合計

否定的評価：C（あまりあてはまらない）、D（あてはまらない）の合計

1.【保護者用】学校評価アンケート《単位：%》（質問項目6は、今年度からの質問です。）

	項 目	肯定的	否定的	わからない
1	子どもは、楽しく学校に行っている	98	2	0
2	子どもは、学校の学習に積極的に取り組んでいる	92	8	0
3	子どもは、家庭で読書に親しんでいる	62	38	0
4	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についている	83	17	0
5	子どもは、生活のルールやマナーを守っている	95	5	0
6	子どもは、思いやりをもって、まわりの人に接している	94	4	2
7	子どもは、家庭で学校のことを話している	88	12	0
8	先生は、わかりやすい授業をするために工夫をしている	88	1	11
9	先生は、子どもの様子をよく見て適切な指導を行っている	91	2	7
10	学校は、保護者の願いに応えている	88	2	10
11	学校は、各種おたよりやホームページなどを通して情報を発信している	95	3	2
12	学校は、学習の場として子どもが活動しやすい環境が整っている	93	3	4

学校評価の結果について（次年度に向けて）【保護者アンケートより】

今回の年度末評価においても、教育活動全般について概ね肯定的に捉えていただいておりますことを感謝申し上げます。中間評価と比べましても、1項目を除いてほとんどの項目でポイントは変わらず、数項目で1ポイント程度の増減が見られたのみでした。

肯定的意見が3ポイント減少したのは、「**3** 子どもは、家庭で読書に親しんでいる」の項目です。今年は、PTA 学力 up!!委員会の「やるゾウカード」の取り組みと連携し、好きな本の調査や親子読書など読書に関する取り組みの調査を取り入れていましたが、家庭での読書習慣の定着につながらなかったことが残念です。しかしながら、親子読書においては、5割から7割程度のご家庭で取り組みが進められましたので、今後の家読（うちどく）習慣の定着に期待するところです。

中間評価でもお知らせしましたが、今年、保護者アンケートの回答に（わからない）の項目を作った結果、**8**から**12**の質問項目について、今までの肯定的評価が、（わからない）の評価に変わっている傾向があります。（わからない）の回答が多かった**8**や**10**の項目については、今後も保護者の方に目に見えてご理解いただけるような授業の改善や学校の取り組みを続けてまいります。

自由記述では、トイレや冷暖房など設備の充実、宿題や行事などへのご質問、情報発信のあり方などへのご要望、通学路など安全に関するご意見、学習や生活状況におけるさらなる児童理解への期待など、様々なご意見をいただきました。今後とも教育委員会や関係機関と連携し充実に努めていくとともに、学校で改善できることについては、関係の部で話し合い、対応策を検討し、学校便り等でお伝えして参ります。

2.【児童用】学校評価アンケート《単位：%》

	項 目	肯定的	否定的
1	学校に行くのが楽しい	8 9	1 1
2	学習に積極的に取り組んでいる	8 6	1 4
3	読書をするのが楽しい	8 3	1 7
4	「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけて生活している	8 8	1 2
5	授業はわかりやすい	8 9	1 1
6	先生は、教え方を工夫している	7 9	2 1
7	あいさつやろうかの歩き方など生活のルールを守っている	8 8	1 2
8	ノートをわかりやすく整理して書こうと心がけている	7 6	2 4
9	友だちと一緒に活動するのが楽しい	8 7	1 3
10	友だちに思いやりをもって接している	9 7	3
11	委員会やクラスの係の仕事に積極的に取り組んでいる	9 4	6
12	体を動かすことが楽しい	9 2	8

学校評価の結果について(次年度に向けて)【児童アンケートより】

児童の評価を中間評価と比較しますと、**4**と**5**の2つの項目以外は、1～2ポイント程度の増減が見られ、大きな変化はありませんでした。

「**4**『早寝・早起き・朝ごはん』を心がけて生活している」の項目では、今回、8ポイント下回りました。昨年に比べ、今年は中間でも評価の高い項目ですが、昨年度も1年の後半で評価が下がる傾向がありました。冬場は、早起きがしにくく、朝ご飯も食べづらいというところでしょうか。4月からは、生活習慣を整え、元気よく新しい生活をスタートさせてほしいと願います。ご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。

「**5** 授業は、わかりやすい」の項目においては、6ポイント下回りました。本校では、学習指導要領の改定に備え、「主体的対話的な深い学び」をテーマに校内授業研究を行っています。話し合い活動やグループ活動を通して、子どもたちの主体的な活動が高まり、子どもたちの学びも深まってきていると感じています。しかし、「**6** 先生は、教え方を工夫している」や「**8** ノートをわかりやすく整理して書こうと心がけている」についても、評価が低かったことを受け、指導の方法について再度見直しを図り、校内研究を軸に、今後も、わかりやすい授業づくりに努めてまいります。

「**10** 友だちに思いやりをもって接している」の項目では、高い評価を得ています。今年度、「あったか言葉とあったか行動で 笑顔あふれる伊丹小学校」をめざして取り組んできました。笑顔の挨拶、困っている友だちへの温かい言葉かけ、手をさしのべるやさしい行動など、素敵に振る舞いのできる伊丹っ子がたくさんいます。しかし、一方で、「そこまで言わなくても・・・」「もっと、相手の気持ちを考えて!」と感じるような行動が見られたり、メールやラインなどの新しい媒体を通して、友だち関係のトラブルが見えにくくなってきたりと、よりよい人間関係の構築に心を悩ます児童がいることも事実です。

社会の激しい変化や価値観の多様化等により、児童の生活も大きく影響を受け、児童の抱える課題も様々です。今後は、さらに、教員も含めて児童の人権意識を高め、笑顔あふれる学校づくりを進めて参ります。そのためには、ご家庭と学校との細やかな連携が必要です。今後とも、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

今年度の調査結果を受けて、この後、3月14日(木)の伊丹小学校学校運営協議会において、伊丹小学校の課題を熟議し、ご意見をいただく予定です。いただいたご意見は、4月上旬に伊丹小学校ホームページへ「平成30年度学校評価」として掲載いたします。

今後も皆様からのご意見を真摯に受け止め、保護者・地域の皆様と連携して「よりよい伊丹小学校」「明日も行きたい伊丹小学校」を目指して取り組んで参りますので、ご支援・ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。